

議会報告会・意見交換会における
市民からの意見・要望事項の取りまとめ
(平成30年11月実施 山前・富田・梁田 各公民館)

足利市議会

平成31年3月25日

目 次

1 市民からの意見・要望事項に対する議会としての意見

総務企画防災常任委員会が所管する事項 2

民生環境水道常任委員会が所管する事項 5

教育経済建設常任委員会が所管する事項 7

2 参考資料

意見・要望事項の一覧 10

1 市民からの意見・要望事項に対する議会としての意見

総務企画防災常任委員会が所管する事項

○企画関係

主な意見・ 要望	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の婚活推進をどのように行っているのか知りたい。 ・人口減、Uターンする若者や子育て世代への対策はどうなっているのか。 ・足利市への移住を考えている人に何か対策をしているのか。
議会としての意見	<p>少子高齢化や人口減少は地域の経済・産業活動の縮小や地域コミュニティーの機能低下等につながり、住民生活に様々な影響があるほか行政サービスの維持に支障をきたす可能性があるともいわれている。</p> <p>本市の活性化には若年層の働き手や居住者を増やすことが重要である。また、市の懸案事項である人口減少に歯止めをかけるため、本市の魅力と暮らしやすさを広くPRするとともに、若者に対象を絞った施策の推進を図っていただきたい。</p>

主な意見・ 要望	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設は、必要なもの、不必要なものを区分けして検討してほしい。市民会館は必要であり、木造での検討をお願いしたい。 ・公共施設の建替えについて、人口減少を考慮して市民会館と市民プラザを統合してはどうか。 ・公共施設を見直し、削減していくとの新聞記事を見たが、富田地区の公共施設がなくなってしまうのではないかと心配である。
議会としての意見	<p>本市議会では、公共施設等の老朽化対策を喫緊の課題と捉え、特別委員会を設置し、市民会館、南部クリーンセンター、斎場及び消防庁舎の更新について市当局からの説明を受けるほか、先進地視察や勉強会を実施するなど、本市の公共施設のあり方について積極的な協議、検討を重ねている。</p> <p>議会報告会に参加した多くの方から公共施設に関する意見や質問が寄せられたように市民の関心は高いと感じている。</p> <p>今後も、議会と行政が密接な連携を図り、本市の財政状況や人口動態など中長期的な視点により公共施設の最適化を進めていただきたい。</p>

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あしかがフラワーパーク駅が開業し、交通量は緩和されたのか。また、今後駅周辺の整備についてはどのように考えているのか。 ・あしかがフラワーパーク駅によって南北の経済や生活が分断されたと感じている。自由通路を早急に整備してもらいたい。 ・あしかがフラワーパーク駅に整備されたトイレの場所が駅から遠く、事前説明会で出された要望が生かされていない。 ・富田駅周辺の飲食店等は、あしかがフラワーパーク駅ができたことにより、売上げが激減した。あしかがフラワーパークの繁忙期に駅前広場を活用して、地元飲食店が出店できるような臨時ブースを設置するなど整備ができないか。 ・足利駅が近隣市に比べて寂しい。何とかならないか。
<p>議会としての意見</p>	<p>今回の議会報告会では、昨年4月に開業したあしかがフラワーパーク駅に関する意見が多く、新駅周辺の整備や渋滞緩和の問題など市民の関心は高いと感じる。</p> <p>今後も、JR東日本、あしかがフラワーパーク及び地元自治会等と連携し、地域の賑わいの創出に努めていただきたい。あわせて新駅開業を起爆剤として足利駅や富田駅などJR両毛線全体の駅周辺の活性化を図られたい。</p>

○防災関係

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップが作成されてから、大分時間が経過している。見直しはしないのか。 ・ハザードマップは渡良瀬川の氾濫を想定しており、支流や用水については情報がないが、どうなっているのか。
<p>議会としての意見</p>	<p>近年では全国各地で台風やゲリラ豪雨などによる大規模災害が発生し、地震だけでなく水害に対する市民の危機意識が高まりを見せている。</p> <p>本市の洪水・土砂災害ハザードマップは前回の改訂から5年以上が経過していることから、早急の見直しを検討いただきたい。</p> <p>また、ハザードマップは市民の迅速・的確な避難が可能となるよう多くの情報が掲載されているが、災害発生時は混乱が生じることから掲載する情報の取捨選択、見やすさ等を考慮のうえ整備をお願いしたい。</p>

※総務に関する意見・要望は、出ておりません。

○議会関係

主な意見 要望	・議会報告会については、参加者に高齢者が多く、若い人や女性が少ない。 現状の課題に対応した周知をしてはどうか。
議会としての意見	<p>本市議会では、一昨年に市内高校生との意見交換会、昨年は10月に足利大学の学生とまちづくり討論会、12月に市内中学で出前授業を実施し、中学生と意見交換を行うなど、本市の将来を担う世代から多くの意見を聴く機会を設けている。</p> <p>今後は、こうした若者の意見を聴く機会を積極的に設けるほか、子育て世代の方々など、より幅広い世代のニーズの把握に努め、市民に身近に感じてもらえる議会の実現が図れるよう支援をお願いしたい。</p>

民生環境水道常任委員会が所管する事項

○民生関係

主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・生活路線バス停留所まで離れている。病院や買い物に行く際に利用するには不便である。(富田公民館で出た意見) ・生活路線バスの経路を変更してほしい。国道50号(下渋垂町)を渡るため、危ない。 ・生活路線バスについて、梁田地区全体を平等に通してほしい。 ・運転免許を自主返納した際に、生活路線バス回数乗車券の購入を4,000円分補助するとのことだが、バス停が近くにならないため使えない。どうにかならないか。
議会としての意見	<p>生活路線バスは実証運行を経て平成26年10月から運行を開始し、その後のダイヤ改正において一部区間で自由乗降を可能とするなど、利用者の利便性向上に努めていると評価するが、生活路線バスで市内全域をカバーすることには限界があるとも捉えている。超高齢社会においてこうした問題は多くの自治体で課題とされていることから、先進自治体の取り組み事例を参考にするとともに、本市の今後のまちづくりを踏まえた地域公共交通のあり方について、さらなる検討を進められたい。</p>

主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らしの老人が多く、誰がどこに住んでいるのか、助けが必要なのか、わからない状況である。 ・超高齢社会が進む中、買い物難民等さまざまな課題が出てきている。今後このような世帯がますます増えていくことが心配であり、抜本的な対策を要望する。 ・高齢者対策については地域で支え合っというとが、難しい部分もある。行政としても高齢者対策を行ってほしい。
議会としての意見	<p>地域のつながりが希薄化している現代において、孤立する高齢者等への支援は深刻な課題であり、その支援に当たっては行政が情報を的確に把握するとともに、地域と協力して見守り、共助と公助を適切に組み合わせた支え合いの体制づくりが求められている。協力体制の構築に当たっては、個人情報や増加する特殊詐欺への配慮など、情報提供等のあり方について多角的な検討も必要であるが、こうした取り組みは地域コミュニティの発展にも寄与すると考えられることから、十分研究を深められたい。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20代、30代の子育て世代を支援して人口を増やしてほしい。 ・ 子育て施策や子育て支援施設を他市に負けずに充実させてほしい。 ・ 親子で集える場所がない。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">議会としての意見</p>	<p>本市は恵まれた自然環境を有し、さまざまな子育て支援が講じられているなど、子育て環境の充実に努めているところであるが、その魅力や取り組みが十分に情報発信されていないことで、子育てしやすいまちと感じていただけていない部分があると考えます。そこで、本市の子育て支援策にどのようなメニューや特徴があるのかなど、子育て世帯に情報が届く媒体や手法、興味や魅力を感じていただける内容等について、より効果的かつ効率的な広報手段を十分考慮し、今後の周知徹底に努められたい。また、あわせてさらなる子育て施策の推進を引き続き図られたい。</p>

※環境、水道に関する意見・要望については、議会としての意見を付すに至りませんでした。

教育経済建設常任委員会が所管する事項

○教育関係

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人口増加対策として、子供を通わせたいと思えるような魅力ある学校づくりが必要である。教育費の充実やプログラミング教育の充実をお願いしたい。
<p>議会としての意見</p>	<p>本市が子育て世代に「教育のまち」として選ばれるためには、子供の学力向上、充実した教育環境の構築に取り組むことが重要である。今後とも、将来を担う子供たちの可能性を引き出し、たくましく生きる力を育成する教育を実践されるとともに、特色ある学校づくりに努められたい。</p>

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業団地の誘致で雇用の場が増え、外国人の定住も増えている。外国人児童への日本語教育を強化し、言葉の壁をなくすよう対応してもらいたい。
<p>議会としての意見</p>	<p>外国人定住者にとって住みよいまちを考えることは、今後の課題である。ごみ出しのルールを初め、生活をするうえで、外国人定住者には「当たり前前かが当たり前でない。」ことがほとんどである。多国語言語に対応したアプリを活用するなど、工夫し対応していただきたい。また、外国人児童に対しては、学校現場において日本語教育や日本の慣習等を学べるよう努められたい。</p>

○経済関係

<p>要望 主な意見・</p>	<p>・足利駅が近隣市に比べて寂しい。何とかならないか。</p>
<p>議会としての意見</p>	<p>J R 足利駅については、平成31年度、駅北口に（仮称）足利市移住・定住相談センターが設置されることから、市の玄関口である立地特性を生かし、駅北口周辺の活性化を進められたい。</p>

<p>要望 主な意見・</p>	<p>・超高齢社会が進む中、買い物難民等さまざまな課題が出てきている。今後このような世帯がますます増えていくことが心配であり、抜本的な対策を要望する。（富田公民館で出た意見）</p>
<p>議会としての意見</p>	<p>高齢者の生活の足の確保は、大きな課題である。今後、生活路線バスだけでは対応しきれなくなることから、それぞれの地域の課題を検証し、生活路線バス以外の対応を模索されたい。</p>

<p>要望 主な意見・</p>	<p>・富田地区の通学路にイノシシが出て心配である。罾をかけていると聞いたが、それ以外の対策は。</p>
<p>議会としての意見</p>	<p>イノシシ対策については、草刈りが一番効果的であると聞いている。近年、イノシシが市街地に現れ、人や農作物に被害を与える事象が急増している。引き続き、市民の安心・安全を守るため、イノシシ被害対策の強化を図るとともに、イノシシに遭遇した際の対応など、市民へ広く周知されたい。</p>

○建設関係

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あしかがフラワーパーク駅によって南北の経済や生活が分断されたと感じている。自由通路を早急に整備してもらいたい。 ・あしかがフラワーパーク駅周辺の冠水対策を行ってほしい。 ・あしかがフラワーパーク駅周辺の市街化調整区域の緩和をしてほしい。 ・迫間湿地帯を整備してほしい。 ・迫間湿地帯は貴重な植物等の宝庫であり、保護整備のための予算を要望する。
<p>議会としての意見</p>	<p>あしかがフラワーパーク駅周辺の整備については、迫間湿地を含め、議会からもさまざまな角度から意見を申し上げている。東部地区全体を総合的に考え、開発を進められたい。</p>

<p>主な意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、溢水被害についての対策を市に要望しているが、なかなか前に進まない。大雨が降ると必ず浸水し、車が水没する危険も考えられる。ポンプでくみ上げるなど、何とかできないか。（富田公民館で出た意見） ・梁田地区では、雨が降ると冠水するところがある。対策をお願いしたい。
<p>議会としての意見</p>	<p>冠水対策は、特定の地域の問題としてではなく、市全体の問題である。今後、集中豪雨が発生することを想定し、被害を受ける可能性が高い地域から計画的に冠水対策を進められたい。</p>

2 参考資料

意見・要望事項の一覧（※いただいたご意見をそのまま掲載しております。）

○総務企画防災常任委員会が所管する事項（前ページに記載の意見・要望も含む。）

【企画関係】

- ・映像のまち構想についてだが、具体的に経済効果はどのくらいあるのか。
- ・ロケ隊の方の態度が悪く、嫌な思いをした。地元民が協力していることを少し考えてほしい。
- ・若い世代の婚活推進をどのように行っているのか知りたい。
- ・人口減、Uターンする若者や子育て世代への対策はどうなっているのか。
- ・足利市への移住を考えている人に何か対策をしているのか。（経済に併記）
- ・足利駅が近隣市に比べて寂しい。何とかならないか。（経済に併記）
- ・市のPRとして、ふるさと納税に積極的に取り組んでほしい。
- ・本市は他市に比べて良い地域資源がたくさんあると感じているが、PRが他市に比べて下手だ。（経済に併記）
- ・超高齢社会が進む中、買い物難民等さまざまな課題が出てきている。今後このような世帯がますます増えていくことが心配であり、抜本的な対策を要望する。
（富田公民館で出た意見）（民生・経済に併記）
- ・4階建ての春日市営住宅3棟について耐震性に問題があり、転居要請があったが、市から詳細な説明がなく対応が十分でないと思う。また、映画やドラマなどの撮影に協力をしているが、早朝や深夜に行われるため、不満である。（建設に併記）
- ・公共施設は、必要なもの、不必要なものを区分けして検討してほしい。市民会館は必要であり、木造での検討をお願いしたい。（教育に併記）
- ・公共施設の建替えについて、人口減少を考慮して市民会館と市民プラザを統合してはどうか。（教育に併記）
- ・公共施設を見直し、削減していくとの新聞記事を見たが、富田地区の公共施設がなくなってしまうのではないかと心配である。
- ・あしかがフラワーパーク駅が開業し、交通量は緩和されたのか。（建設に併記）
- ・あしかがフラワーパーク駅の整備について、建設時における地元の要望に対して十分な対応がなされていないが、今後駅周辺の整備についてはどのように考えているのか。（建設に併記）
- ・あしかがフラワーパーク駅に整備されたトイレの場所が駅から遠く、事前説明会で出された要望が生かされていない。（建設に併記）
- ・あしかがフラワーパーク駅によって南北の経済や生活が分断されたと感じている。自由通路を早急に整備してもらいたい。（建設に併記）

- ・富田駅周辺の飲食店等は、あしかがフラワーパーク駅ができたことにより、売り上げが激減した。そこで、あしかがフラワーパークの繁忙期に駅前広場を活用して、地元飲食店が出店できるような臨時ブースを設置するなど、整備ができないか。

(経済・建設に併記)

【防災関係】

- ・ハザードマップが作成されてから、大分時間が経過している。見直しはしないのか。
- ・ハザードマップは渡良瀬川の氾濫を想定しており、支流や用水については情報が無いが、どうなっているのか。
- ・山前地区では、豪雨時に避難勧告が出されても避難所が浸水区域内であり、全員が避難できるほどの面積がない。
- ・梁田地区の避難場所は梁田小学校であるが、災害時約 4,500 人が本当に避難できるのか心配である。
- ・私たちは災害時、山前小学校へ避難することになっているが、防災倉庫がない。災害があったときに、どのように対応したらよいのか。
- ・足利市はカスリーン台風以来、大きな風水害に遭っていない。また、地震の被害も少なく、近隣で大規模災害が発生した場合は、支援する側に回ることになるだろう。そのような本市の防災力が手薄なときに、大規模災害が発生した場合対応しきれぬのか。これからは、こういったことを想定した防災訓練が必要ではないだろうか。
- ・毎年、溢水被害についての対策を市に要望しているが、なかなか前に進まない。大雨が降ると必ず浸水し、車が水没する危険も考えられる。ポンプでくみ上げるなど、何とかできないか。(富田公民館で出た意見)(経済・建設に併記)
- ・各消防団において、団員の定数 30 名を確保するのに苦労している。市はどのように考えているのか。

※総務に関する意見・要望は出ておりません。

【議会関係】

- ・議会報告会についてだが、参加者に高齢者が多く、若い人や女性が少ない。現状の課題に対応した周知をしてはどうか。

○民生環境水道常任委員会が所管する事項(前ページに記載の意見・要望も含む。)

【民生関係】

- ・足利大学の留学生が国民健康保険にすぐ加入できると聞いているが、外国人の加入率はどのくらいか。
- ・介護保険の要介護認定・要支援認定をどのようにしているのか。わかりにくい。

- ・介護保険の認定について、調査時と生活時の差が大きいが影響が出るのではないか。
- ・介護保険の未納者はどのくらいいるのか。未納者への対応は。
- ・生活路線バス停留所まで離れている。病院や買い物に行く際に利用するには不便である。(富田公民館で出た意見)
- ・生活路線バスの経路を変更してほしい。国道 50 号(下渋垂町)を渡るため、危ない。
- ・生活路線バスについて、梁田地区全体を平等に通してほしい。
- ・運転免許を自主返納した際に、生活路線バス回数乗車券の購入を 4,000 円分補助することのことだが、バス停が近くにないため使えない。どうにかならないか。

(山前公民館で出た意見)

- ・足利富士見台病院から山前小学校に行く途中の通学路に外国人が路上駐車をしており、危険。グリーンベルトに出ている場合もある。また、外国人は表に出てこないとの声もある。
- ・ひとり暮らしの老人が多く、誰がどこに住んでいるのか、助けが必要なのか、わからない状況である。(山前公民館で出た意見)
- ・超高齢社会が進む中、買い物難民等さまざまな課題が出てきている。今後このような世帯がますます増えていくことが心配であり、抜本的な対策を要望する。

(富田公民館で出た意見)(企画・経済に併記)

- ・高齢者対策については地域で支え合っというとするが、難しい部分もある。行政としても高齢者対策を行ってほしい。
- ・南幸楽荘の屋内運動場が雨漏りをしている。修理をお願いしているが、修繕費がないと言われてしまう。
- ・南幸楽荘の屋根が古くなっている。また、エアコンの修理をお願いしたい。公共施設の建て替えについても計画的に行ってほしい。
- ・保育料についてだが、1 人目の子供が扶養から外れると 3 人目でも有料になってしまう。そこを削るのではなく、無料のままにしてほしい。
- ・20 代、30 代の子育て世代を支援して人口を増やしてほしい。
- ・子育て施策や子育て支援施設を他市に負けずに充実させてほしい。
- ・親子で集える場所がない。(山前公民館で出た意見)(建設に併記)
- ・こども食堂の取り組みをしているが、運営が大変である。市からは助成できないと言われた。何とかならないか。

【環境関係】

- ・西場町にある阿夫利神社のトイレのくみ取り料金を観光客の利用が多いため、無料にできないか。清掃は地元でやっている。(経済に併記)

【水道関係】

- ・公共下水道への接続率はどのくらいなのか。また、受益者負担金の額はどのように決定しているのか。
 - ・富田地区に公共下水道や農業集落排水の計画はあるか。(経済に併記)
-

○教育経済建設常任委員会が所管する事項(前ページに記載の意見・要望も含む。)

【教育関係】

- ・人口増加対策として、子供を通わせたいと思えるような魅力ある学校づくりが必要である。教育費の充実やプログラミング教育の充実をお願いしたい。
- ・栃木県で9月1日前後の子供の自殺者が多い。足利でも女子高生の自殺があったが、いじめられていても訴えられない子がいる。市議会議員や市民の大人たちに「教育機会確保法」を理解してもらい、子供のいじめの兆候を踏まえて接してほしい。子供の権利条約についても理解して寄り添ってもらいたい。皆で草の根で取り組みたい。
- ・産業団地の誘致で雇用の場が増え、外国人の定住も増えている。外国人児童への日本語教育を強化し、言葉の壁をなくすよう対応してもらいたい。(経済に併記)
- ・公共施設は、必要なもの、不必要なものを区分けして検討してほしい。市民会館は必要であり、木造での検討をお願いしたい。(企画に併記)
- ・公共施設の建替えについて、人口減少を考慮して市民会館と市民プラザを統合してはどうか。(企画に併記)
- ・西部多目的運動場には、脱衣所、トイレ、日よけがない。利用者が快適に使えるよう、施設の整備を進めていただきたい。
- ・富田中学校の体育館が穴だらけで、ボールが天井に当たると白い粉が降ってくる。体育館の改修を早急にしてほしい。

【経済関係】

- ・歳入に占める市税の割合が低く、上げていかなければならない。そのためには、企業誘致だけでなく、観光客を増やしていく必要がある。他市の取り組みを参考にし、足利市の観光をグレードアップさせる新しい企画を望む。
- ・本市は他市に比べて良い地域資源がたくさんあると感じているが、PRが他市に比べて下手だ。(企画に併記)
- ・デスティネーションキャンペーンの成果はどうだったのか。
- ・あしかがフラワーパーク駅周辺を観光特区にしてほしい。

- ・富田駅周辺の飲食店等は、あしかがフラワーパーク駅ができたことにより、売り上げが激減した。そこで、あしかがフラワーパークの繁忙期に駅前広場を活用して、地元飲食店が出店できるような臨時ブースを設置するなど、整備ができないか。
(企画・建設に併記)
- ・足利駅が近隣市に比べて寂しい。何とかならないか。(企画に併記)
- ・超高齢社会が進む中、買い物難民等さまざまな課題が出てきている。今後このような世帯がますます増えていくことが心配であり、抜本的な対策を要望する。
(富田公民館で出た意見)(企画・民生に併記)
- ・市街地の空き店舗をどうするのか。シャッター通りになっている。
- ・足利市への移住を考えている人に何か対策をしているのか。(企画に併記)
- ・あがた駅南産業団地が整備されたが、足利は災害の強いまちとして、大企業を誘致することはできないか。
- ・産業団地の誘致で雇用の場が増え、外国人の定住も増えている。外国人児童への日本語教育を強化し、言葉の壁をなくすよう対応してもらいたい。(教育に併記)
- ・西場町にある阿夫利神社のトイレのくみ取り料金を観光客の利用が多いため、無料にできないか。清掃は地元でやっている。(経済に併記)
- ・毎年、溢水被害についての対策を市に要望しているが、なかなか前に進まない。大雨が降ると必ず浸水し、車が水没する危険も考えられる。ポンプでくみ上げるなど、何とかできないか。(富田公民館で出た意見)(防災・建設に併記)
- ・富田地区に公共下水道や農業集落排水の計画はあるか。(経済に併記)
- ・富田地区の通学路にイノシシが出て心配である。罾をかけていると聞いたが、それ以外の対策は。

【建設関係】

- ・市道鹿島山下通りアンダーパスの工事が長引いている。詳しい遅延の状況を知りたいので、地元への説明をお願いしたい。
- ・中橋の土手が低い。異常気象等で大災害が想定されているが、いつ頃中橋を架け替えるのか。
- ・あしかがフラワーパーク駅が開業し、交通量は緩和されたのか。(企画に併記)
- ・あしかがフラワーパーク駅の整備について、建設時における地元の要望に対して十分な対応がなされていないが、今後駅周辺の整備についてはどのように考えているのか。(企画に併記)
- ・あしかがフラワーパーク駅に整備されたトイレの場所が駅から遠く、事前説明会で出された要望が生かされていない。(企画に併記)
- ・富田駅周辺の飲食店等は、あしかがフラワーパーク駅ができたことにより、売り上げが激減した。そこで、あしかがフラワーパークの繁忙期に駅前広場を活用して、地元飲食店が出店できるような臨時ブースを設置するなど、整備ができないか。
(企画・経済に併記)

- ・あしかがフラワーパーク駅に屋根付きの自転車置き場を整備すべきである。
- ・あしかがフラワーパーク駅によって南北の経済や生活が分断されたと感じている。自由通路を早急に整備してもらいたい。(企画に併記)
- ・あしかがフラワーパーク駅周辺の冠水対策を行ってほしい。
- ・あしかがフラワーパーク駅周辺の市街化調整区域の緩和をしてほしい。
- ・迫間湿地帯を整備してほしい。
- ・迫間湿地帯は貴重な植物等の宝庫であり、保護整備のための予算を要望する。
- ・迫間湿地帯の半分を駐車場に整備してはどうか。
- ・毎年、溢水被害についての対策を市に要望しているが、なかなか前に進まない。大雨が降ると必ず浸水し、車が水没する危険も考えられる。ポンプでくみ上げるなど、何とかできないか。(富田公民館で出た意見)(防災・経済に併記)
- ・梁田地区では、雨が降ると冠水するところがある。対策をお願いしたい。
- ・以前より富田駅西にある用水路の流れが悪く、改修を要望しているが対策がされない。
- ・空き家が増えている。草が生えた場合、どこに相談すればよいのか。
- ・昨今、空き家が多くあるが、有効活用できないのか。
- ・太陽光パネルの規制はどうなっているのか。梁田小学校の横に太陽光パネルが設置されているが、周りに柵がなく、通学路であるから危険である。
- ・道の駅について、市の計画はどうなっているのか。
- ・春日団地整備についてだが、入居、分譲の条件に足利市外の人を入れてもらいたい。
- ・4階建の春日市営住宅3棟について耐震性に問題があり、転居要請があったが、市から詳細な説明がなく対応が十分でないと思う。また、映画やドラマなどの撮影に協力をしているが、早朝や深夜に行われるため、不満である。(企画に併記)
- ・通学路の中にある交差点で事故が多く危険であることから、信号機の設置を自治会として要望したが、いまだに設置されていない。どうなっているのか。
(山前公民館で出た意見)
- ・親子で集える場所がない。(山前公民館で出た意見)(民生に併記)